

大規模盛土造成地の現地調査を実施します

国では、宅地造成による崖崩れ又は土砂の流出による災害を防止するため、宅地防災対策を推進しており、富谷市においても、大地震の発生時に被害が生じる可能性の高い「大規模盛土造成地」の現地調査を実施致します。

■調査の概要

①調査期間

令和4年8月上旬～令和4年8月末頃まで（1ヶ月程度を予定）

※団地ごとに調査時期が異なりますので、詳しくは下記調査会社担当までお問い合わせください。

②調査対象

富谷市内全域

③調査方法

- ・道路上から目視で現地の状況を調査します。
- ・ポールや巻き尺を使い、簡単な計測を行う場合があります。
- ・現地状況の写真を撮影します。

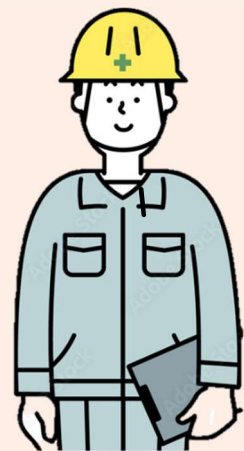
④調査内容

- ・盛土及び擁壁の形状や構造等を調査します。
- ・のり面からの湧水や擁壁水抜きからの出水等を確認します。

※可能な限り市有地などの公用地で調査を行いますが、公用地での調査が困難な場合等、必要に応じてお声掛けさせて頂く場合がございます。

⑤調査員について

- ・調査は富谷市から委託を受けた会社の調査員が実施します。
- ・調査員は作業服を着用し、富谷市発行の身分証明証を携帯しています。



■お問い合わせ先

（発注者）

富谷市 建設部 都市計画課
〒981-3392
宮城県富谷市富谷坂松田30番地
Tel 022-358-0527

（調査会社）

中央開発株式会社
〒984-0016
仙台市若林区蒲町東20番地の6
Tel 022-766-9121
担当：岩田、太田